



ことばのなかま

チェック

名まえ

月

日

『^{たの}楽しかった^{えん}どうぶつ園』を^よ読んで、^{こた}もんだいに^{こた}答えましょう。

きのう、ぼくは、おかあさんと^{おとうと}弟と
① ^いに行きました。

どうぶつ園では、ゾウやキリン、リスなどを見ました。

ゾウの^{からだ}体は、とても大きいです。長^{なが}
いはなで^や野さいやくだものをつかむと、
むしゃむしゃと^た食べていました。

キリンは、とても^{くび}首が②です。
リスは、小さくてかわいかったです。

ライオンのオスは、たてがみがふさ
ふさしていてりっぱでした。いかにも
百じゅうの王です。

その赤ちゃんもいました。「小さくて
かわいいね。」と、^{はな}弟と話しました。

ライオンは、③のなかまです。
まだ生まれたての小さい赤ちゃんは、
④もネコそっくりでした。

こんどは、おとうさんとどうぶつ園
に行きたいです。

百じゅうの王……けもの王さま



(1) ①にあてはまることばを□からえ
らんで書きましょう。

どうぶつ園 水ぞくかん 公園^{こうえん}

(2) ②にあてはまることばを□からえ
らんで書きましょう。

太い^{ふと} 長い みじかい

(3) ライオンは、何の^{なに}「王」ですか。
の王

(4) ③にあてはまることばを□からえ
らんで書きましょう。

ウサギ イヌ ネコ

(5) ④にあてはまることばを□からえ
らんで書きましょう。

大きさ こわさ 顔つき^{かお}



ことばのなかま（名前ことば）

ワーク①

名まえ

月

日



ものの名前をあらわすことばを「名前ことば」といいます。

- 人・もの・生きもの……赤ちゃん 犬 車 父 つくえ すいか
- 場所（ところ）……公園 教室 じん社
- 時（いつ）……四時 きのう 今年 三日前
- 数……三本 五台 七ひき 五百円
- 地名・国名……ひょうごけん 日本 中国 アメリカ など

名前ことばにも
いろいろな
しゅるいが
あるんだね。



1

つぎの絵があらわしている名前ことばを□からえらんで書きましょう。



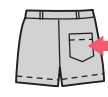
2



3



5



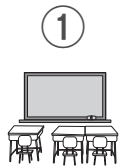
6



ポケット 顔
山 ツバメ
テーブル 耳

2

つぎの絵があらわしている名前ことばを□からえらんで書きましょう。



2



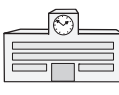
3



5



6



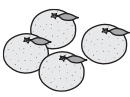
アメリカ
野きゅう場
学校 じん社
教室 ふじ山

3

つぎの絵があらわしている名前ことばを□からえらんで書きましょう。



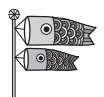
2



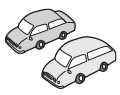
3



5



6



四こ 二台
金曜日
一本 三時
五月五日



ことばのなかま おさらい

名まえ

月

日

『どうぶつのおつまる会』を読んで、もんだいに答えましょう。

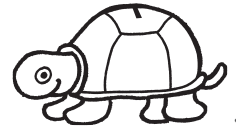
きのう、いろいろなどうぶつたちのあつまる会がありました。
 どうぶつたちの体をよく見ると、お金を入れるあながあいています。

- (1) どうぶつたちの体には、何がありますか。
 あいています。

あなたは、このどうぶつたちの正体がわかりましたか。
 そうです。どうぶつたちの正体は、どうぶつの形をした「ちょ金ばこ」だったのです。

- (2) どうぶつたちの正体は何でしたか。

ここではゾウや、クマ、タヌキや、カメなどのいろいろなどうぶつたち五〇点に会うことができます。
 見ると、なかには楽しいしかけのついたものもあります。



- (3) いろいろなどうぶつたちには、何がありますか。

タヌキは、あなにコインを入れると音楽がなります。
 ゾウは、しっぽを引くと、はなにのせたコインがかってに、せなかのあなに入るしかけになっています。
 さて、みなさんはどんな形のちょ金ばこをもっていますか。



- (4) タヌキとゾウのちょ金ばこには、どんなしかけがついていますか。
 ① タヌキは、コインを入れると、
 ② ゾウは、しっぽを引くと、はなにのせたコインがかってにせなかの



シオマネキがよんでいるのは？

名まえ

月

日

つぎの文しょうをよんで、もんだいにこたへて答えましょう。

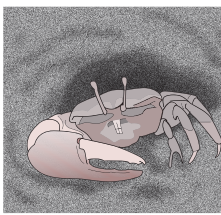
シオマネキは、カニのなかまで、あたたかい地方の海べのすなはまに、あなをほってすんでいます。

ふだんはすなの中にひそんでいます。しおが引くとすなから出てきます。

食べているのは、どろの中にいる小さなエビやカニです。ハサミでどろといっしょにすくって、それだけをうまく食べます。

はまに多くの鳥たちにねらわれているので、あぶないと思うと、すばやくどろの中にかくれます。

このカニの一番のくちょうは、オスのかた手についているこうらほどもある大きなハサミです。



そして、しおが引いたすなはまで、しおがみちるまで、そのハサミをふります。

これは、メスをよぶための行どうなのですが、「しおが早くみちてくるように」と手をふっているように見えた学しゃが、シオマネキと名づけたのでした。

ほかにもおもしろい生きものの名前をしらべてみましょう。

(1) シオマネキがどこにすんでいるか、くわしく書きましょう。

あたたかい()の

に

すんでいる。

(2) シオマネキが食べているのは、何ですか。

(3) オスのかた手には、何がありますか。

ほどもある

な

。

(4) (3)を、何のためにふりますか。

(5) なぜ、シオマネキという名前がついたのですか。